

最先端ロボットが、 つくばに集う一日。

Switzerland



TWICE
本拠地: スイス

歩行補助スーツ
杖で操作するシンプルで軽量な外骨格。

Mexico



ROKI Robotics
本拠地: メキシコ

脊髄損傷者用ロボ
脊髄損傷者が再び歩くための外骨格。入浴動作にも挑戦。

Japan



Team WPAL
本拠地: 日本

歩行器付下肢装着ロボ
歩行器にバッテリーと制御器が付くため、パイロットは身軽！

Taiwan



FREE Bionics Japan
本拠地: 台湾

リハビリ支援ロボット
歩く意思を感知して自然に反応する、先進アルゴリズム！

世界のトップエンジニアが見せる “福祉の一步”を感じよう。

生活支援ロボットコンテスト(GIC2025)の成果報告会をTSUKUBA福祉機器展2025の中で実施することが決まりました！歩行を助けるロボットやリハビリ支援スーツなど、最新の福祉ロボットを紹介。プレゼンテーションや実演で、実際に立ち上がり歩くロボットの動きを間近に体感できます。世界の最先端技術にふれ、未来の可能性を感じる特別な一日です。

生活支援
ロボット
コンテスト



2025/11/22 SAT

パネル展示 10時～16時
(デモンストレーションは10時30分～11時30分と13時～14時)

詳しくは、裏面へ

入場無料
予約不要

生活支援ロボットコンテスト GIC2025の成果報告会

生活支援 ロボット コンテスト



あなたの技術を
必要としている人がいる。



▶GIC2025ってなに？

けがや病気、年齢などが原因で体の動きに支援が必要な人が、もう一度「自分の足で歩く」ことを目指す世界的なロボットコンテストです。

世界中の研究者や開発者が集まり、トイレや食事、掃除、入浴など7つの動作に挑戦し、実用的で安全な“人を助けるロボット”を生み出しています。

今回の成果報告会では、過去の大会で成果を上げた4体のロボットが登場！実際に人が操縦して立ち上がったったり歩いたりする様子を目の前で見ることができます。

歩き方やバランスの取り方、着脱の仕方など、それぞれのロボットの工夫を比べながら、未来の技術を体感しよう！



日時：2025年11月22日（土）パネル展示 10時～16時
（デモンストレーションは10時30分～11時30分と13時～14時の2回）

場所：つくばカピオ（茨城県つくば市竹園1-10-1）
TSUKUBA福祉機器展内（主催：株式会社幸和義肢研究所）

お問い合わせ：Global Innovation Challenge 実行委員会
inquiry@global-innovation-challenge.com

秋まつりも同時開催！
公式HPはコチラ

【主催】Global Innovation Challenge 実行委員会

【特別協賛】株式会社TKF 【協賛】つくば市

【後援】株式会社JTB、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社、株式会社三菱UFJ銀行、SMBC日興証券株式会社、株式会社三井住友銀行

入場無料
事前予約不要

